

Betting on a Better Future

ロックフェラー財団 第13代会長

ラジブ・シャー博士

国際問題に挑む若き慈善家 「大きな賭け」で世界を変える

ロックフェラー財団は2023年に創立110周年を迎えた世界最大規模の民間慈善団体で、現在その会長を務めるのがラジブ・シャー博士だ。米国国際開発庁の長官として20万人以上が犠牲になったハイチ地震の復興支援をリードし、ビル&メリンダ・ゲイツ財団に勤務していた際には、発展途上国へのワクチン提供や貧しい国々における農業の生産性向上に貢献するなど、同財団会長に就任する前から、同氏は目覚ましい功績を積み重ねてきた。そんな彼が語る、いま世界を変えるために実践すべき「大きな賭け」とは？



■インタビュアー／ハリ・スリーニバサン

『Amanpour and Company』で司会者を務める。『PBS NewsHour Weekend』ではアンカーを8年間務めた。エミー賞やウェビー賞を受賞。米国ビュージェットサウンド大学でマスコミュニケーションの学位を取得した。出身はインドのムンバイで、7歳のときに渡米し、2008年に米国市民権を取得。

■ゲスト／ラジブ・シャー博士

元米国際開発局長で、ロックフェラー財団の現会長。国際的な人道支援に大きく貢献してきたことが評価され、国務長官特別功労賞など受賞歴は多数。2023年10月、『Big Bets: How Large-Scale Change Really Happens』を出版。ペンシルベニア大学で医学の博士号を取得した。



62 人道危機の解決に求められる「3つのD」

Hari Sreenivasan Dr. Rajiv Shah, thanks so much for joining us. Before we get into this new book that you have, called *Big Bets*, I want to ask about the crisis in Israel. What would you be advising the US government when it comes to figuring out how we can help solve what is likely to be a humanitarian crisis?

Dr. Rajiv Shah Hari, great to see you, and thank you for asking that. There's a very simple set of principles the US government and the Israeli government should take into consideration. First, we have to fully appreciate 1,200 Israelis killed in an absolutely horrific terrorist attack should be condemned and (the face) warrants a strong, aggressive response to protect Israel and to allow Israel to protect itself.

Second, we have to approach this with a “three-D” approach: defense, diplomacy, and development in humanitarian affairs. And on the defense side, we're seeing already

get into:
(話題などを) 取り上げる、議論し始める
big bet:
大きな賭け
advise...to do:
…に～するよう忠告する、勧める
when it comes to:
～に関しては
figure out:
～を考え出す
be likely to be:
～になりそうである
humanitarian:
人道上の、人道的な

set of:
一連の
principle:
原則、指針
take...into consideration:
…を考慮に入れる
fully appreciate (that):
～ということを十分に理解する、認識する
Israeli:
①イスラエルの ②イスラエル人
horrific:
恐ろしい、ぞっとするような
terrorist attack:
テロ攻撃
condemn:
～を強く非難する
warrant:
～の正当な理由である
aggressive:
攻撃的な、積極的な

diplomacy:
外交
affairs:
(社会的) 情勢、問題

ハリ・スリーニバサン ラジブ・シャー博士、ご出演ありがとうございます。この新しいご著書『Big Bets (大きな賭け)』について話す前に、イスラエルの危機について伺わせてください。アメリカ政府にどのようなアドバイスをしますか、この人道危機に陥りそうな事態の解決を促す方法を見いだすために。

ラジブ・シャー博士 ハリさん、お目にかかれてうれしいです。ご質問ありがとうございます。ごく単純なくつかの指針があるのです、アメリカ政府とイスラエル政府が考慮に入れるべきものとして。第一に、非常に恐ろしいテロ攻撃でイスラエル人(約)1200人の命が奪われたことは強く非難されるべきだということ、また、イスラエルを守るための、そしてイスラエルの自衛を可能にするための、強力かつ積極的な対応が当然だということ、私たちは十分に理解しなくてはなりません。

第二に、私たちは防衛、外交、人道的開発という「3D手法」でこれに臨まなくてはなりません。防衛面では、すでに積極的な対応が見受けられます。外交面では、この地域